

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年2月2日(2012.2.2)

【公開番号】特開2011-253455(P2011-253455A)

【公開日】平成23年12月15日(2011.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2011-050

【出願番号】特願2010-128209(P2010-128209)

【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 2 0 P

G 0 6 F 12/00 5 4 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月27日(2011.9.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

監視対象ディレクトリに格納されるファイルの振り分けを実行する文書管理装置と、情報処理装置とが相互に接続可能な文書管理システムであって、

前記情報処理装置において、

前記監視対象ディレクトリに格納されるファイルの格納状況に関する情報を取得すべく、前記文書管理装置に対して当該ファイルの格納状況に関する情報の取得要求を送信する取得要求送信手段と、

前記取得要求送信手段により送信された取得要求に応じて前記文書管理装置より送信される、当該文書管理装置の前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けられた前記ファイルの振り分けに関する振分結果情報を受信する受信手段とを備え、

前記文書管理装置において、

前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルを、予め設定されているファイルの振分条件を用いることにより、前記転送先ディレクトリに振り分ける振分手段と、

前記振分手段により前記監視対象ディレクトリから前記転送先ディレクトリに振り分けられた前記ファイルの振分結果情報を記憶する記憶手段と、

前記情報処理装置の取得要求送信手段により送信される前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルの格納状況に関する結果情報の取得要求に基づいて、前記記憶手段で記憶している前記振分結果情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得した、前記振分手段により前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けた前記ファイルの振分結果情報を前記情報処理装置に送信する結果情報送信手段と

を備えることを特徴とする文書管理システム。

【請求項 2】

前記文書管理装置において、

前記取得手段により取得した前記監視対象ディレクトリから前記ファイルが転送先ディレクトリに振り分けられた更新時刻情報を用いることにより、前記結果情報送信手段により前記振分結果情報が既に前記情報処理装置に送信されているか否かを判定する判定手段を更に備え、

前記結果情報送信手段は、前記判定手段により前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けたファイルの振分結果情報が前記情報処理装置に未だ送信されていないと判定された場合に、当該振分結果情報を前記情報処理装置に送信することを特徴とする請求項 1 に記載の文書管理システム。

【請求項 3】

前記文書管理装置において、

前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルの転送先となる前記転送先ディレクトリが存在するかを判定する第二の判定手段と、

前記第二の判定手段により前記ファイルの転送先となる前記転送先ディレクトリが存在すると判定された場合に、前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリへ前記ファイルを振り分け、また、前記ファイルの転送先となる前記転送先ディレクトリが存在しないと判定された場合には、前記ファイルの転送先となる前記転送先ディレクトリを新たに生成するディレクトリ生成手段と

を更に備えることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の文書管理システム。

【請求項 4】

前記情報処理装置において、

前記受信手段で受信した前記文書管理装置の前記ディレクトリに保存されたファイルの振分結果情報を表示部に表示する振分結果表示手段

を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の文書管理システム。

【請求項 5】

前記ディレクトリ生成手段により新たに生成される前記転送先ディレクトリは、当該転送先ディレクトリに移動される前記ファイルが前記監視対象ディレクトリに保存される時刻情報を用いることにより生成されることを特徴とする請求項 3 に記載の文書管理システム。

【請求項 6】

情報処理装置と接続可能であり、監視対象ディレクトリに格納されるファイルの振り分けを実行する文書管理装置において、

前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルを、予め設定されているファイルの振分条件を用いることにより、前記転送先ディレクトリに振り分ける振分手段と、

前記振分手段により前記監視対象ディレクトリから前記転送先ディレクトリに振り分けた前記ファイルの振分結果情報を記憶する記憶手段と、

前記情報処理装置より送信される前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルの格納状況に関する結果情報の取得要求に基づいて、前記記憶手段で記憶している前記振分結果情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得した、前記振分手段により前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けた前記ファイルの振分結果情報を前記情報処理装置に送信する結果情報送信手段と

を備えることを特徴とする文書管理装置。

【請求項 7】

前記取得手段により取得した前記監視対象ディレクトリから前記ファイルが転送先ディレクトリに振り分けられた更新時刻情報を用いることにより、前記結果情報送信手段により前記振分結果情報が既に前記情報処理装置に送信されているか否かを判定する判定手段を更に備え、

前記結果情報送信手段は、前記判定手段により前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けたファイルの振分結果情報が前記情報処理装置に未だ送信されていないと判定された場合に、当該振分結果情報を前記情報処理装置に送信することを特徴とする請求項 6 に記載の文書管理装置。

【請求項 8】

前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルの転送先となる前記転送先ディレ

クトリが存在するかを判定する第二の判定手段と、

前記第二の判定手段により前記ファイルの転送先となる前記転送先ディレクトリが存在すると判定された場合に、前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリへ前記ファイルを振り分け、また、前記ファイルの転送先となる前記転送先ディレクトリが存在しないと判定された場合には、前記ファイルの転送先となる前記転送先ディレクトリを新たに生成するディレクトリ生成手段と

を更に備えることを特徴とする請求項6または7に記載の文書管理装置。

【請求項 9】

前記受信手段で受信した前記文書管理装置の前記ディレクトリに保存されたファイルの振分結果情報を表示部に表示する振分結果表示手段を更に備えることを特徴とする請求項6乃至8のいずれか1項に記載の文書管理装置。

【請求項 10】

前記ディレクトリ生成手段により新たに生成される前記転送先ディレクトリは、当該転送先ディレクトリに移動される前記ファイルが前記監視対象ディレクトリに保存される時刻情報を用いることにより生成されることを特徴とする請求項8に記載の文書管理装置。

【請求項 11】

監視対象ディレクトリに格納されるファイルの振り分けを実行し、前記監視対象ディレクトリから前記転送先ディレクトリに振り分けられた前記ファイルの振分結果情報を記憶する記憶手段を備える文書管理装置と、情報処理装置とが相互に接続可能な文書管理システムの制御方法であって、

前記情報処理装置において、

前記情報処理装置の取得要求手段が、前記監視対象ディレクトリに格納されるファイルの格納状況に関する情報を取得すべく、前記文書管理装置に対して当該ファイルの格納状況に関する情報の取得要求を送信する取得要求送信ステップと、

前記情報処理装置の受信手段が、前記取得要求送信ステップにより送信された取得要求に応じて前記文書管理装置より送信される、当該文書管理装置の前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けられた前記ファイルの振り分けに関する振分結果情報を受信する受信ステップとを含み、

前記文書管理装置において、

前記文書管理装置の振分手段が、前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルを、予め設定されているファイルの振分条件を用いることにより、前記転送先ディレクトリに振り分ける振分ステップと、

前記文書管理装置の取得手段が、前記情報処理装置の取得要求送信ステップにより送信される前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルの格納状況に関する結果情報の取得要求に基づいて、前記記憶手段で記憶している前記振分結果情報を取得する取得ステップと、

前記文書管理装置の結果情報送信手段が、前記取得ステップにより取得した、前記振分ステップにより前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けた前記ファイルの振分結果情報を前記情報処理装置に送信する結果情報送信ステップ

とを含むことを特徴とする文書管理システムの制御方法。

【請求項 12】

監視対象ディレクトリに格納されるファイルの振り分けを実行し、前記監視対象ディレクトリから前記転送先ディレクトリに振り分けられた前記ファイルの振分結果情報を記憶する記憶手段を備える文書管理装置と、情報処理装置とが相互に接続可能な文書管理システムを制御するプログラムであって、

前記情報処理装置を、

前記監視対象ディレクトリに格納されるファイルの格納状況に関する情報を取得すべく、前記文書管理装置に対して当該ファイルの格納状況に関する情報の取得要求を送信する取得要求送信手段と、

前記取得要求送信手段により送信された取得要求に応じて前記文書管理装置より送信さ

れる、当該文書管理装置の前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けられた前記ファイルの振り分けに関する振分結果情報を受信する受信手段として機能させ

、
前記文書管理装置を、

前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルを、予め設定されているファイルの振分条件を用いることにより、前記転送先ディレクトリに振り分ける振分手段と、

前記情報処理装置の取得要求送信手段により送信される前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルの格納状況に関する結果情報の取得要求に基づいて、前記記憶手段で記憶している前記振分結果情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得した、前記振分手段により前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けた前記ファイルの振分結果情報を前記情報処理装置に送信する結果情報送信手段

として機能させることを特徴とするコンピュータで読み取り実行可能なプログラム。

【請求項 13】

情報処理装置と接続可能であり、監視対象ディレクトリに格納されるファイルの振り分けを実行し、前記監視対象ディレクトリから前記転送先ディレクトリに振り分けられた前記ファイルの振分結果情報を記憶する記憶手段を備える文書管理装置の制御方法であって、

前記文書管理装置の振分手段が、前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルを、予め設定されているファイルの振分条件を用いることにより、前記転送先ディレクトリに振り分ける振分ステップと、

前記文書管理装置の取得手段が、前記情報処理装置より送信される前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルの格納状況に関する結果情報の取得要求に基づいて、前記記憶手段で記憶している前記振分結果情報を取得する取得ステップと、

前記文書管理装置の結果情報送信手段が、前記取得ステップにより取得した、前記振分ステップにより前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けた前記ファイルの振分結果情報を前記情報処理装置に送信する結果情報送信ステップ

とを含むことを特徴とする文書管理装置の制御方法。

【請求項 14】

情報処理装置と接続可能であり、監視対象ディレクトリに格納されるファイルの振り分けを実行し、前記監視対象ディレクトリから前記転送先ディレクトリに振り分けられた前記ファイルの振分結果情報を記憶する記憶手段を備える文書管理装置を制御するプログラムであって、

前記文書管理装置を、

前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルを、予め設定されているファイルの振分条件を用いることにより、前記転送先ディレクトリに振り分ける振分手段と、

前記情報処理装置より送信される前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルの格納状況に関する結果情報の取得要求に基づいて、前記記憶手段で記憶している前記振分結果情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得した、前記振分手段により前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けた前記ファイルの振分結果情報を前記情報処理装置に送信する結果情報送信手段

として機能させることを特徴とするコンピュータで読み取り実行可能なプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、文書管理装置のディレクトリ監視に係るものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

そこで本発明は、ディレクトリに格納されるファイルを移動させる機能と、ディレクトリにファイルが保存されたことを通知する機能が競合する環境において、確実にユーザにファイルの格納先を通知する仕組みを提供することを目的としている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

即ち、本発明の文書管理システムは、監視対象ディレクトリに格納されるファイルの振り分けを実行する文書管理装置と、情報処理装置とが相互に接続可能な文書管理システムであって、前記情報処理装置において、前記監視対象ディレクトリに格納されるファイルの格納状況に関する情報を取得すべく、前記文書管理装置に対して当該ファイルの格納状況に関する情報の取得要求を送信する取得要求送信手段と、前記取得要求送信手段により送信された取得要求に応じて前記文書管理装置より送信される、当該文書管理装置の前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けられた前記ファイルの振り分けに関する振分結果情報を受信する受信手段とを備え、前記文書管理装置において、前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルを、予め設定されているファイルの振分条件を用いることにより、前記転送先ディレクトリに振り分ける振分手段と、前記振分手段により前記監視対象ディレクトリから前記転送先ディレクトリに振り分けられた前記ファイルの振分結果情報を記憶する記憶手段と、前記情報処理装置の取得要求送信手段により送信される前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルの格納状況に関する結果情報の取得要求に基づいて、前記記憶手段で記憶している前記振分結果情報を取得する取得手段と、前記取得手段により取得した、前記振分手段により前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けた前記ファイルの振分結果情報を前記情報処理装置に送信する結果情報送信手段とを備えることを特徴とする。

また、本発明の文書管理装置は、情報処理装置と接続可能であり、監視対象ディレクトリに格納されるファイルの振り分けを実行する文書管理装置において、前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルを、予め設定されているファイルの振分条件を用いることにより、前記転送先ディレクトリに振り分ける振分手段と、前記振分手段により前記監視対象ディレクトリから前記転送先ディレクトリに振り分けた前記ファイルの振分結果情報を記憶する記憶手段と、前記情報処理装置より送信される前記監視対象ディレクトリに格納される前記ファイルの格納状況に関する結果情報の取得要求に基づいて、前記記憶手段で記憶している前記振分結果情報を取得する取得手段と、前記取得手段により取得した、前記振分手段により前記監視対象ディレクトリから転送先ディレクトリに振り分けた前記ファイルの振分結果情報を前記情報処理装置に送信する結果情報送信手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、ディレクトリに格納されるファイルを移動させる機能と、ディレクト

リにファイルが保存されたことを通知する機能が競合する環境において、确实にユーザにファイルの格納先を通知する仕組みを提供することが可能になる。